



2020年度 ICT教育センターからのお知らせ (新入生向け)

- ICT教育センターについて
- 情報モラルと情報倫理
- 学内ネットワークの利用について
- コンピュータ実習室について

1

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

■情報モラルと情報倫理

POINT、情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールについて、国民のための情報セキュリティサイト

■学内ネットワークの利用について

POINT、認証サーバー（ユーザ名とパスワード）
Webメール、コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン、
学内無線LAN、鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

■コンピュータ実習室について

POINT、コンピュータ実習室の利用における注意点
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの環境について
コンピュータ実習室/図書館場所、パソコン一覧と利用時間、他サービス

2

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

■情報モラルと情報倫理

POINT、情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールについて、国民のための情報セキュリティサイト

■学内ネットワークの利用について

POINT、認証サーバー（ユーザ名とパスワード）
Webメール、コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン、
学内無線LAN、鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

■コンピュータ実習室について

POINT、コンピュータ実習室の利用における注意点
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの環境について
コンピュータ実習室/図書館場所、パソコン一覧と利用時間、他サービス

3

ICT教育センターについて

本学の情報ネットワーク、コンピュータ実習室/図書館/
講義室のパソコン、講義室マルチメディアを管轄している部署

お知らせや利用できる環境などが変更になったら、
ICT教育センターのホームページやSUMS-POを通じて連絡します



コンピュータ実習室/図書館/パソコン最初に開くページ

本日説明資料もホームページやSUMS-POにて公開します

4

問い合わせ

■一般的な問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ ict-center@suzuka-u.ac.jp

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

■SUMS-POについての問い合わせ

教務課

白子事務部教務課

■講義に関すること

講義担当教員

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

■情報モラルと情報倫理

POINT、情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールについて、国民のための情報セキュリティサイト

■学内ネットワークの利用について

POINT、認証サーバー（ユーザ名とパスワード）
Webメール、コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、
学内無線LAN、鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

■コンピュータ実習室について

POINT、コンピュータ実習室の利用における注意点
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの環境について
コンピュータ実習室/図書館場所、パソコン一覧と利用時間、他サービス

情報モラルと情報倫理

■情報モラル

ルールを遵守する必要がある。年々法の整備を進んでいる
知らなかったではすまない

■情報ネットワーク利用遵守事項

学内ネットワークを利用するということ
家庭とは違うということも意識する

■ICT（情報通信技術）の落とし穴

まず被害者にならないように注意する
加害者にならないように注意する

■迷惑、フィッシングメールについて

迷惑メールは最近、大変巧妙になっておりますので十分に注意してください。

■国民のための情報セキュリティサイト

各人でも勉強する必要がある

情報モラル

情報倫理



■インターネットの利用と情報倫理

インターネット社会で、人々がネットワークを利用して
お互いが快適な生活をおくるための規範や規律（**ネチケット**）

ホームページ書き込みのマナー

- ①公序良俗に反する内容はさける。
- ②他人を誹謗中傷しない。
- ③差別用語を使わない
- ④他人の個人情報をださない
- ⑤自分の詳細な個人情報をださない

■情報倫理についての基本的事項

法律：電子計算機損壊等業務妨害罪、不正アクセス禁止法、著作権法等
学内：情報ネットワーク利用規程/情報ネットワーク利用遵守事項

■個人情報保護法

目的：

個人情報の流出や不正使用を防ぐ

個人情報とは

個人に関する情報で、住所・氏名・生年月日・メールアドレス・ID・パスワード等、

個人を識別できるもの

医療分野では

患者さんに関する情報すべて、医師の診療所見、検査結果、レントゲン写真など

情報ネットワーク利用遵守事項

学生要覧やICT教育センターのホームページ

- ✓ 公序良俗に反する行為をしないこと
- ✓ 他人のプライバシーを侵害しないこと
- ✓ 特定の個人や団体を誹謗中傷しないこと
- ✓ 営利を目的とした行為をしないこと
- ✓ 法律、学則が定めることに違反しないこと
- ✓ 他の利用者に迷惑もしくは損害を与える行為をしないこと
- ✓ 不正に他人のメールアドレス、パスワードを使用しないこと
- ✓ 自分のネットワークアカウントを他人に使用させないこと

罰則規定

以下の事項に該当する場合、センター長は、不正利用者に改善を求めるとともに事由によっては、事態が改善するまでの間、利用資格の取り消しまたは使用禁止等の措置をとることができる。

- ・利用者が情報ネットワーク利用遵守事項、その他のネットワーク利用に関わる諸規定に反した場合
- ・本学または外部のネットワークシステムに重大な損害または不利益を与えた場合
- ・ネットワークの円滑な運用を妨げる行為をした場合
- ・その他、センター長が必要と認めた者

9

ICT（情報通信技術）の落とし穴

オークション詐欺、ワンクリック詐欺、フィッシング詐欺、振り込め詐欺などの犯罪行為が横行しています。これらの被害にあわないように十分に注意してください。もちろん、加害者にならないでください。

オークション詐欺：ネットオークションに参加し、金品をだましとる
ワンクリック詐欺：単にクリックしただけで、料金（入会金等）の支払いを請求する
フィッシング詐欺：偽のWebサイトに誘導し、個人情報を盗み取る
振り込め詐欺：巧みな文書・言葉により金銭の振込を要求する

注意事項

- ・安易なダウンロードはしないこと
- ・不審に思われるサイトには近づかないこと
- ・クレジット番号などの個人情報をむやみに入力しないこと
- ・不審な添付ファイルは開かないこと
- ・迷惑（スパム）メールは、興味本位で開かずに、そのまま削除すること
- ・振り込め詐欺は、電話・郵便物等で通知される巧妙な文書に惑わされて、振込手続きをしないこと

10

迷惑メールについて

迷惑メールは最近、大変巧妙になっておりますので十分に注意してください。

ファイアウォールやActiveMailの迷惑メールのフィルタ等の機能もありますが、新しいものや形式が異なるものにはすぐには反映できない場合もあります。ファイアウォールにおいてスパムと判定されたら件名に[Spam]が付記されます。

ActiveMailの迷惑メールフィルタ

基本設定	<input checked="" type="checkbox"/> 形式が下のようなメールを迷惑メールとして扱う <input checked="" type="checkbox"/> アドレス欄に登録されているアドレスからのメールは迷惑メールとみなさない								
学習型迷惑メールフィルタ	<input checked="" type="checkbox"/> 学習型迷惑メールフィルタを使用する 迷惑メール扱いとするスリム確率(下限) <input type="text" value=""/> 判定: 中								
現在の学習状況	<table border="1"> <tr> <td>迷惑メール</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>非迷惑メール</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>迷惑メールトークン</td> <td>591</td> </tr> <tr> <td>非迷惑メールトークン</td> <td>6912</td> </tr> </table>	迷惑メール	5	非迷惑メール	83	迷惑メールトークン	591	非迷惑メールトークン	6912
迷惑メール	5								
非迷惑メール	83								
迷惑メールトークン	591								
非迷惑メールトークン	6912								

迷惑メールがきても無視、ならびに削除をしてください。場合によっては送信者に確認などをお願いします。誤っても添付ファイル開いたり、リンクをクリックしないようにお願いします。もし行ってしまった場合は、ネットワークから切り離す、問題を特定する。相談するなどしていただければと思います。

11

Active! mailユーザーを狙ったフィッシングメールにご注意ください

メール容量オーバーを偽った迷惑メールが届き、別サイトにパスワード等を入力し、被害があった、被害をだしたとの報告がありました。なおこういったメールはICT教育センター側、システム側からは出しておりません。

もしそのようなサイトにパスワードを入力してしまったら、アカウントののとり可能性がありますので早急にパスワードの変更をお願いします。パスワードの変更方法はICT教育センターのホームページからご参照ください。<http://www.suzuka-u.ac.jp/ictcenter/computerroom.html#06>

いくつかのパターンもありますがActive! mailユーザーを狙ったフィッシングメールになりますのでご注意ください。これについては株式会社クオリア（Active! mail）にも公開されております。<http://www.qualitia.co.jp/phishing/>

12



国民のための情報セキュリティサイト



http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/ioho_tsusin/security/index.html

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

■情報モラルと情報倫理

POINT、情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールについて、国民のための情報セキュリティサイト

■学内ネットワークの利用について

POINT、認証サーバー（ユーザ名とパスワード）Webメール、コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン、学内無線LAN、鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

■コンピュータ実習室について

POINT、コンピュータ実習室の利用における注意点
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの環境について
コンピュータ実習室/図書館場所、パソコン一覧と利用時間、他サービス

学内ネットワークの利用について

POINT

■認証サーバー（ユーザ名とパスワード）

コンピュータ実習室/図書館パソコン、Webメール、Web認証SUMS-POの複数のサービス同じユーザ名とパスワードで利用できる
自分でしっかり管理

■Webメール

学内・学内（自宅等）で利用できるメール
メールアドレス→学生番号@st.suzuka-u.ac.jp

■コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン

コンピュータを利用する講義や自習等で利用できる

■学内無線LAN（無線LANとWeb認証、公衆無線LAN）

無線LANが利用できるネットワークを利用する際に、必要となる公衆無線LANも利用できる

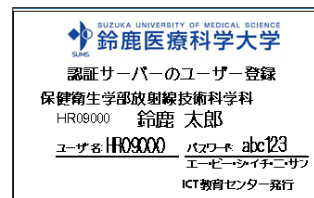
■鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

科目の履修登録、履修科目の時間割、休講・補講などの変更連絡の確認
定期試験に関する連絡、成績の確認、授業資料（配布資料）レポートの提出、授業に関するQ&A

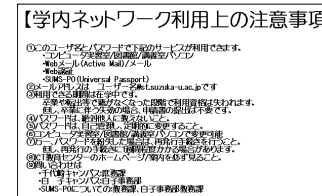


認証サーバー (ユーザー名とパスワード)

学生の場合は、入学時にユーザー登録され利用することができます。
配付 学科別オリエンテーションで配付（予定）



パスワードは仮パスワード



■パスワードの変更方法

- 1.コンピュータ実習室/図書館/講義室のパソコンでログオンする。
- 2.Ctrl + Alt + Deleteキーを押す。
- 3.[パスワードの変更]ボタンをクリックする。
- 4.古いパスワードと新しいパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

Webメールの利用について (Active Mail!)



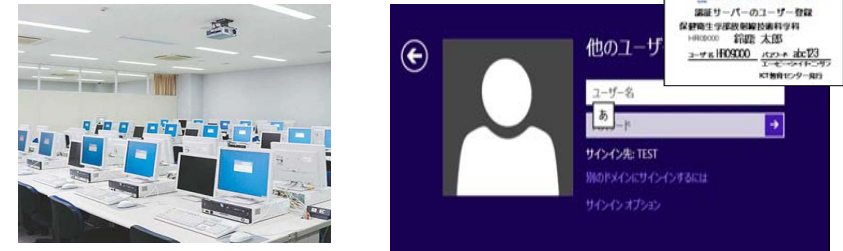
学内用: <http://student.suzuka-u.ac.jp/>
学外用: <https://student.suzuka-u.ac.jp/> 学内もOK

English

- インターネットエクスプローラなどのブラウザを使ってメールを送受信することができます。
- インターネットが使えるところならばどこでも使えます。
- メールアドレスは、各人ごとに割り当てられています。
学生番号@st.suzuka-u.ac.jp
例: hr20000@st.suzuka-u.ac.jp
- SUMS-POからリンクで利用できますが、別のシステムです

17

コンピュータ実習室/図書館/講義室 パソコン



- パソコンを起動し、次の画面でユーザ名（学生番号）とパスワードを入力します。
- 利用が終了したり、席をはなれる場合は、必ずシャットダウン
- データは、サーバに保存しておく、どの場所、どのパソコンからでも利用できます。
- 仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバで実行されることや教職員・学生も利用することもあり、再起動したら、環境がリセットされます

利用の仕方・注意点については後で説明 18

学内無線LAN(無線LANとWEB認証について)



無線LANのSSID⇒とパスワード⇒

無線LANのSSIDとパスワードSUMS-PO経由で連絡します

■無線LANの利用できる場所

千代崎キャンパス

各講義室、コンピュータ実習室、B 講義棟ラウンジ、学生ホール
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、JART 1Fホール

白子キャンパス

1号館（各講義室、情報演習室）、3号館（各講義室、自習室）、
4号館、6号館（各講義室、ラウンジ）
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、講堂（一部）

■WEB認証

ブラウザ起動時にWEB認証にて認証サーバーのユーザー名とパスワードを入力してください。一度ログインすると認証は12時間保持されますがネットワークを切断したり、場所を移動した場合には再度認証が求められます。教員居室、事務所以外は有線も含めてWEB認証環境下にあります。

19

学内無線LAN(公衆無線LAN)



au Wi-Fi(公衆無線LAN)
Docomo Wi-Fi(公衆無線LAN)

利用できる場所

【千代崎キャンパス】

- 学生食堂（研究厚生棟）
- 学生ホール（研究厚生棟）
- 学生ラウンジ（B 講義棟）

【白子キャンパス】

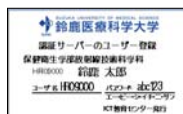
- 食堂（サピオパートⅡ白子地上）
- 食堂（サピオパートⅢ白子4号館地下）⇒DOCOMOのみ
- 談話室（1号館1階）
- 講堂(ホワイエ)

20



鈴鹿医療科学大学ポータルサイト 「SUMS-PO」

<https://sumsportal.suzuka-u.ac.jp>



- 科目の履修登録
- 履修科目の時間割
- 休講・補講などの変更連絡の確認
- 定期試験に関する連絡
- 成績の確認
- 授業資料（配布資料）
- レポートの提出
- 授業に関するQ&A

携帯電話からはQRコードを利用してください
<http://sumsportal.suzuka-u.ac.jp/m/>



内容については教務課が管理しています。
Webメール（ActiveMail）のリンクもあります

21

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

■情報モラルと情報倫理

POINT、情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールについて、国民のための情報セキュリティサイト

■学内ネットワークの利用について

POINT、認証サーバー（ユーザ名とパスワード）
Webメール、コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン、
学内無線LAN、鈴鹿医療科学大学ポータルサイト SUMS-PO

■コンピュータ実習室について

POINT、コンピュータ実習室の利用における注意点
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの環境について
コンピュータ実習室/図書館場所、パソコン一覧と利用時間、他サービス

22

コンピュータ実習室について

■コンピュータ実習室の利用における注意点

実習室は、講義や自習などで利用する場所ということを意識して利用

■コンピュータ実習室/図書館/講義室の環境について

家庭などとは違う環境

利用開始の注意点、利用できるソフトウェア、利用終了の注意点

CD-ROM/DVD を利用について、動画モードについて、他
プリンタについて

■コンピュータ実習室/図書館場所、一覧と利用時間

千代崎キャンパス コンピュータ実習室（4部屋） 図書館

白子キャンパス コンピュータ実習室、自習室（2部屋）、図書館

■他サービス

実習室の時間割、プリンタの利用、実習室のソフトウェア、
大学ファイルサーバー

23



コンピュータ実習室の利用における注意点

実習室は、講義や実習などで複数の人が共有で利用する場所です。
よって下記のようなことに注意してください。

- 他人の迷惑となるような行為は行わない
- 利用時間は、平日09:00~19:00までです
講義等使用していない限り、利用可能です
土曜日、休・祝日、休校時等は利用できません
- 図書館については図書館利用およびスケジュールに従ってください
- **飲食厳禁**
- 椅子の整理整頓を行う。
- 勝手に別のソフトをインストールしたり、設定変更を行わない
- プリンタには印刷枚数の制限があるので、その範囲で利用すること
- ICT教育センターのホームページを見ること
- 情報ネットワーク利用規定(学生要覧)を順守すること
- 席を離れるときはシャットダウンをすること

24



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

また仮想デスクトップの切断時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directoryでの統合認証においてユーザレベルでの管理もおこなっており、家庭などとは違った環境になっております。よってユーザーがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー（共有フォルダ）やUSBフラッシュメモリ等をご利用ください。

- | | |
|---------------|----------------------------|
| ■ 利用開始の注意点 | ■ 利用できるソフトウェア |
| ■ 利用終了の注意点 | ■ CD-ROM/DVD を利用について |
| ■ 動画モード | ■ VMware View Clientのタスクバー |
| ■ 常設PCの発表者ビュー | ■ 講義室 画像配信システムに |
| ■ プリンタについて | |

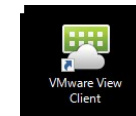
25



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■ 利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させ、サインイン（ログイン）すると、VMware View Client というソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が2回表示されますが、エラーではありません。また、誤って切断してしまった場合はVMware View Client をクリックしてください。



■ 利用できるソフトウェア

利用できるソフトについてはICT教育センターのHPで確認してください。講義室パソコンにおいては、2016年後期より物理側でもMicrosoft officeが利用できます。ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのまま切断してください。講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アナウンスまたは問い合わせください。（教職員のみ）

26



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■ 利用終了の注意点

終了時は常設PCの電源ボタンを押して終了してください。

もしくは、仮想デスクトップを×で切断した後、物理側のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。利用終了時には、仮想、物理側両方とも終了してください。

***教卓制御パネルの電源OFFと講義室パソコンの電源は連動していません**



■ CD-ROM/DVDの利用について

常設PC本体のCD-ROM/DVD を利用する場合は、メディアを入れた後にデスクトップにある「CD ドライブ接続」アイコンをダブルクリックしてください。メディアの内容が表示されると利用できる状態です。

但し、音楽CD や動画DVD などでは内容が表示されず、使えない場合もあります。

講義室の場合Blu-ray/DVD など音声・動画ファイル利用する場合は、教卓内の左下にあるBlu-ray/DVD プレイヤーを利用してください。必ず事前に確認をお願いします。



27



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■ 動画モードについて

2016年後期より動画モードと通常モードを統合しました。これにより通常モードで動画をみることができます。ただし、ファイルによっては困難な場合もあります。必ず事前に確認をお願いします。

■ VMware View Clientのタスクバーについて

左上のアイコンをクリックすることで常に表示、アイコンを移動した際に表示することができます。

■ 常設PCの発表者ビュー（スライドショーの際のノート表示）について
常設PCについては、システムの仕様上、利用することができません。物理端末については、起動時に発表者ビューが表示されますので発表者ビューの上部のタスクバーで[表示設定]を選んで、[発表者ビューとスライドショーの切り替え]を選んでください。持ち込みPCについては利用できます。

■ 講義室 画像配信システムについて

一部の講義室で画像配信システムについて利用できます。詳細については、ICT教育センターの手順書を確認のうえ利用してください。手順書をみて不明な箇所がありましたらご連絡をお願いします。

28

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について



■プリンタについて

ICT教育センターでは情報リテラシー教育をはじめとする科目や自習目的のためコンピュータ実習室を整備しております。また**プリンタを制限枚数以内であればプリントアウトすることが可能**です。通常、コンピュータを利用する講義・実習・演習などを支援する目的として整備されており、それ以外の目的で利用や制限枚数を超過して印刷する場合は、有料プリンタサービスの利用や各自・各研究室で印刷をお願いします。

プリンタの印刷枚数制限：**半期200ポイント**になります。
半期は4月～8月、9月～3月となります

なお利用できる用紙は、A4サイズ、カラー/モノクロのみになります。これ以外の用紙サイズは、紙詰まりの原因になりますので利用しないでください。

印刷枚数確認は、印刷枚数確認画面のプログラムで確認してください。



ポイントについては、**モノクロは1枚1ポイント、カラーは1枚5ポイント**として計算されます。両面印刷をした場合のポイント計算は少し複雑です。モノクロで説明すると、表面が1枚1ポイント、裏面はその半分の1枚0.5ポイントです。表のみを印刷し、裏が白紙の場合は1ポイントですが、裏に何か印刷があると両面1枚で1.5ポイントとなります。累積ポイントは小数点以下も含めて計算されますが、画面表示は切り捨てなので、表示された値よりも0.5ポイント多い場合があります。カラーの場合は、表が1枚5ポイントで裏がその半分の1枚2.5ポイントです

コンピュータ実習室/図書館の場所 (千代崎キャンパス)



実験・実習棟3F

大学院棟3F

B講義棟1F

図書館

研究生棟1F

1. 図書館	5. コンピュータ実習室	10. 売店	15. 管理棟	21. A講義棟
2. B講義棟	6. 学生食堂	11. 中庭	16. 研究・厚生棟	22. 東洋医学研究所・ 鍼灸センター(治療院)
3. 学生ラウンジ	7. 軽食喫茶	12. 健康管理センター	17. 実験・実習棟	23. JART記念館
4. マルチメディアシステム 機器対応教室	8. 書店	13. 体育館	18. 実験棟	24. キャッシュコーナー(三重銀行)
9. 駐車場		14. グラウンド	19. 動物舎(実験・実習棟裏)	25. 健康食品管理士認定協会
			20. 大学院棟	

コンピュータ実習室/図書館の場所 (白子キャンパス)



3号館2F自習室

図書館

1号館2F情報演習室

白子キャンパス

番号をクリックして、
詳細をご覧ください。

1. 本部・講義棟(1号館)
2. 附属図書館(分館)
3. 情報演習室
4. 講義室
5. 講堂
6. 学生食堂
7. コミュニティハウス
8. 模擬薬局
9. 抗がん剤調製室
10. 無菌製剤調製室

11. 実習・実験棟(5号館)
12. 薬草園
13. 多目的広場
14. テニスコート
15. 芝生広場
16. 駐車場
17. 2号館
18. 3号館
19. 4号館

コンピュータ実習室/図書館パソコン一覧 利用時間や台数



キャンパス	部屋名	利用時間	パソコン台数	プリンタ台数
千代崎キャンパス	研究生棟1F コンピュータ実習室	平日 09:00~19:00	70	2
	実験実習棟3F コンピュータ実習室		60	2
	B講義棟1F コンピュータ実習室		70	2
	大学院棟3F コンピュータ実習室		40	2
白子キャンパス	1号館2F 情報演習室	図書館の利用時間	76	2
	3号館2F 自習室		20	1
千代崎キャンパス	図書館	図書館の利用時間	22	1
白子キャンパス	図書館	図書館の利用時間	13	1



ICT教育センターのホームページ→コンピュータ実習室にも掲載

(実習室前掲示、ホームページ)

■実習室の時間割について

講義等で利用していない限りは利用可能
利用状況はSUMS-POで確認

■実習室ソフトウェア一覧について

(実習室前掲示、ホームページ)

■大学ファイルサーバーの利用について (ホームページ)

実習室で利用する場合はマイコンピュータに学科共通 (Hドライブ) と
個人 (Zドライブ) のものが利用できる

学科共通	：学科の共有のフォルダ 教員から提供データやグループでの作業
個人	：ホームページのお気に入り 個人的なデータ

どこの実習室でも、どのパソコンでも同じように利用できる

問い合わせ

■一般的な問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ ict-center@suzuka-u.ac.jp

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

■SUMS-POについての問い合わせ

教務課

白子事務部教務課

■講義に関すること

講義担当教員